



## エコアクション21 認証・登録事業者の皆様へ

エコアクション21 全国交流研修大会 運営委員会

平素は、エコアクション21にお取り組み頂き厚くお礼申し上げます。お蔭様をもちまして認証・登録事業者様も毎年増加し、現在では四国4県で469社となりました。

私達審査人は、今まで多くの事業所様と関わって参りましたが、「本当に皆様のお役に立っているのだろうか」また、「お役に立つためには今後何に取り組むべきか」真剣に考えています。

今年、『第9回エコアクション21 全国交流研修大会』を松山市で開催するにあたり、皆様にご回答頂いたアンケート内容をもとに全国の審査人と話し合う機会をもちたいと思っています。どうか皆様の「生の声」をお聞かせ頂くことで、今後とも皆様からご支援を頂けるよう行動して参りますので、ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

なお、時間が短く申し訳ありませんが、6月27日までにご返送いただきますようお願いいたします。

事業者様名		ご氏名	
-------	--	-----	--

(1) 皆様の該当する業種に印をお願いします。

<input type="checkbox"/> 建設業	<input type="checkbox"/> 製造業	<input type="checkbox"/> 卸売業、小売業	<input type="checkbox"/> 廃棄物処理業
<input type="checkbox"/> 宿泊業、飲食サービス業	<input type="checkbox"/> 金融業、保険業	<input type="checkbox"/> 自動車整備業	
<input type="checkbox"/> その他 ( )			

(2) 該当する従業員規模に印をお願いします。

<input type="checkbox"/> 1~10人	<input type="checkbox"/> 11人~30人	<input type="checkbox"/> 31人~100人	<input type="checkbox"/> 101人以上
--------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------

(3) 取り組み始めてからの年数に印をお願いします。

<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年	<input type="checkbox"/> 5年	<input type="checkbox"/> 6年
<input type="checkbox"/> 7年	<input type="checkbox"/> 8年	<input type="checkbox"/> 9年	<input type="checkbox"/> 10年	<input type="checkbox"/> 10年以上

(4) エコアクション21 認証・登録の目的をお聞かせください。

--

(5) エコアクション21 認証・登録の目的は達成していますか?取組の成果についてどのようにお考えですか?

--

(6) エコアクション21に取り組むうえでの課題(難しさ)をお聞かせください。

--

(7) 審査人による審査における感想をお聞かせください。(参考になったこと、良かったこと、困ったこと等)

--

(8) 審査人へのご要望をお聞かせください。

--

ご回答は『第9回エコアクション21 全国交流研修大会』における、審査人によるグループ討議の参考として使用させていただきますことをあらかじめご了承ください。

\* (4)~(8)の解答欄で書ききれない場合は、枠を広げていただくか、お手数ですが、別紙にご記入ください。

## 建設業 [ 従業員数1～10人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

<b>取組年数</b>  <b>2年</b>	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全従業員のエコアクションに対する意識を高め、経費等削減になればと考えております。</li> <li>・高知県の指名競争参加資格決定の加算点を得るため。地球環境にやさしい施工業者をめざすため。</li> <li>・建設業のため、入札案件の加点ポイントとして</li> <li>・環境に配慮して、地域社会へ貢献する。</li> <li>・環境負荷削減がコスト削減、それが利益アップへと繋がるよう取り組んでおります。</li> <li>・土木・建設等の事業活動を通し地下資源や材木資源の枯渇問題等、環境保全活動に取り組む。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社内及び現場において目的は達成していると思います。まだ年数が浅いため成果ははっきりわかりません。</li> <li>・二年目ということで、試行錯誤しながら取り組む中で、同一場所で、同一工種の現場がなく、今年度の数字としてはっきりと成果がでたかどうかは、明確にはでてませんが、一現場、一現場その現場にあった取り組みを考えて成果をだしていきたいと思います。長いスパンで見て、建設業としての取り組み方を確立していければと思います。</li> <li>・加点ポイントとして参加しましたが、社内においてゴミ削減、燃費向上など目的ができ従業員も積極的に取り組んでいます。</li> <li>・初年度はほとんどの掲げた目標を達成出来、地球環境に貢献した。</li> <li>・できていると思います。これからも、アドバイスしていただいたことを受け止め、目標達成に努めます。</li> <li>・取組内容や目標は、受注工事の内容により達成出来ない項目があるが、現場以外の取り組みや目標は、会社全体で達成出来るように、取り組んでいます。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組む以上は難しくてもやります。</li> <li>・建設業は同種工事はありますが、全く同じ現場はなく、天候などにも左右されやすい業種なので、過去と現在の比較検討が難しい。</li> <li>・1年間のデータを集計して 仕事量の増大で目標数値としていたものとかけ離れている場合には、達成できなかった感が納得いかなないことがあります。短期、長期目標を前年比とせずに出ればいいのかと思います。</li> <li>・工程に追われ、5S 活動への取組が困難。</li> <li>・利益アップは、社員一同願っています。なのでコスト削減も無理のない範囲でできていると思います。日々意識をもって取り組む、いかに無駄のない環境にやさしい会社にしていくか、再度周知アピールしていきます。</li> <li>・社員一人ひとりが、環境負荷低減活動に努める事を認識して実践する事</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なアドバイスをお聞かせいただき取り組むことができました。ありがとうございました。</li> <li>・初回は認証・登録まで、親切・丁寧にご指導ください。大変助かりました。</li> <li>・審査人には、いろいろな意見を聞くことができ、来期の参考になります。</li> <li>・熱心に取り組んで頂き、早期に取得出来た。</li> </ul> <p>沢山の助言をわかりやすくしていただき感謝しております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境保全や環境負荷の詳しい内容等、認識不足であった部分を、丁寧に教えて下さり今後の活動実践においてとても参考になりました。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査に対してタイムリーな情報の提供をお願いします。</li> <li>・積極的で、指導力のある審査人さんでした。環境保全や環境負荷について、認識不足でありましたが、一つ一つ詳しく説明していただき、大変学習できました。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数1～10人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 3年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種使用料削減のため、入札に関する加点のため。</li> <li>・徳島県の建設工事で仕事を落札する事で、有利な為。周囲の業者や、一般の方の、我が社に対してのイメージアップの為。</li> <li>・無駄なエネルギーを削減する事によって、コストの削減につながっているから。</li> <li>・官公庁に対する企業評価の向上。</li> <li>・建設業の入札関係で得点がプラスする為。</li> <li>・土木工事・建築工事他の事業活動において、環境に与える影響を削減するため。</li> <li>・社員一同、地球環境への理解を深める為。</li> <li>・会社経営に良い結果を出す為の仕組み作り。</li> <li>・建設の事業活動における環境負荷の低減。地球に優しい循環型社会実現のため。</li> <li>・総合評価方式の入札の点数のため。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほぼ達成出来ていると思いますが、年度による工事受注内容により達成度が影響される。</li> <li>・だいたい出来ている。・もうすこし成果を上げなければいけないと思う。</li> <li>・社員の意識が無駄をなくそうとなってきた。</li> <li>・達成している。</li> <li>・目的は、達成されている。取組の成果も、上がっている。</li> <li>・厳しい項目もあるが、ほぼ達成できている。</li> <li>・達成している。一部未達成の為努力する。社員の環境への意識の変化がみられる。</li> <li>・ほぼクリアしている。継続することに意味が有る、と考える。</li> <li>・目標目的のすべてを達成はしていませんが、年ごとに取組みは向上しておりエネルギーの削減に成果は出ていると考えられます。</li> <li>・総合評価方式の工事は落札できていないが、エコアクションに取り組むことによって、従業員の環境意識の向上が見られ、電気代等の経費削減に繋がっている。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場との兼任による時間の制約。</li> <li>・削減をめざしているが、無駄は多いが、削減は難しいと思った。</li> <li>・建設業は、工事高・工事の種類によって、二酸化炭素排出量が変わってくるので、一概に目標に対する削減が難しい時がある。</li> <li>・完成工事高が上昇すれば、燃料使用量も上昇し、上手くいかない。</li> <li>・現場・作業所により、取組みへの重要性の自覚にムラがある。</li> <li>・エコアクション21の理念を理解すれば、難しさは見当たらない。</li> <li>・全社員積極的に参加し、計画を実行しクリアする事。</li> <li>・建設業は工事量の増減、工事内容により、エネルギー使用量が大きく変動するので、比較判断が難しいです。</li> <li>・環境に配慮した資材や機材へ投資する上での経費との兼ね合い。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査の時など、優しい時もあり、きびしい時もあり、良い審査人だとおもう。参考になった事は、他業者のエコアクション取組みの良いところを、教えてくれた事。</li> <li>・いろいろ勉強になることがある。節電方法とか。</li> <li>・審査するだけでなくアドバイス等をしていただき、助かりました。</li> <li>・当社が理解不足のことなど指導していただきました。</li> <li>・環境経営を実行する上での資料作成（助言など）、etc.</li> <li>・改善に対する指摘など、具体的にコメントをいただき良かったと思います。</li> <li>・審査人が建設業界に精通した方だったので、こちらの仕事の事情等よく理解してくれた。取り組む上で必要な情報や有益な情報を教えてくれた。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良い審査人だとおもう。次回も審査してもらおうと思う。</li> <li>・特になし。今まで通りで満足している。</li> <li>・現在までに審査して頂いた方には非常に満足している。他の方に審査して頂くときにも、業界の事情に精通した方をお願いしたい。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数1～10人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 4年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札の条件に入っているから。</li> <li>・最初は公共工事入札が有利になる為でいたが、やってみて環境面、節約面での効果を実感しております。</li> <li>・環境への取り組みを効果的、効率的に行うため。総合評価方式の入札参加時にエコアクション 21 取得による得点が加算されるため。</li> <li>・仕事に必要なため（会社の評価点）。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的は達成している。社員の意識が変わり、光熱費、紙-用紙の削減に寄与している。</li> <li>・事業量により目的達成が困難な年があります。</li> <li>・今のところは達成できていない。</li> <li>・達成している。環境を意識するようになり「少しくらい」という気持ちが「少しでも」に変化していったことは、節約の面からも環境配慮の観点からも大きな成果があった。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場での目標の設定、評価が工事種別によりばらつきがあるので比較評価しにくい。</li> <li>・総量的な目的はむずかしい</li> <li>・エコアクションの取組みには積極的でも、二酸化炭素排出量・燃料使用量などは工事の増加や内容によって左右されるため目標達成は難しい。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雑談の中で他社の取り組み等の話を聞き参考になった。</li> <li>・今回までの審査人は納得のいく審査をしていただきました。</li> <li>・良心的に審査していただいています。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業者の場合は現場と会社を一緒にまとめて、目標、集計、評価等をしてもらいたい。</li> <li>・今までの審査人なら問題ないです。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数1～10人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 5年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業活動に伴う二酸化炭素や廃棄物の排出抑制。</li> <li>・環境負荷の低減のため。</li> <li>・ISO14001 から EA21 への切り替え（コスト削減を考慮）。入札時の総合評価落札方式でのポイント。環境負荷削減からコスト削減へ繋げていくため。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的は達成している。エコアクション21の取組を初めてから、全社員の節約・削減への意識がさらに高まった。</li> <li>・達成している項目としていない項目があり、その年度により工事の受注高・内容が異なるため、計画通りにはいかない。</li> <li>・ほぼ達成している。EA21 の取組を、発注者へのアピールツールとして利用し、工事評価（工事成績）UPに繋げている。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員参加のエコアクション21であるので、再度各々の活動に環境負荷低減の大切さを周知していく事の継続。</li> <li>・ガイドライン上、CO2削減を方針、目標、活動計画に反映させて取り組み運用しているが、CO2削減は社員には漠然としたものであり、CO2削減を表に出すよりも、燃料使用削減を周知したほうが効率的である。自社ではそうしています。建設業での最大の負荷である燃料使用削減→環境負荷削減（CO2削減）→コスト削減→会社安定（利益）→社員への給料UP？ につながっていくと思います。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかりやすく、改善事項や推奨項目のご指導を受け、弊社にあった取組活動ができています。</li> <li>・エコアクション21について、説明およびあり方について詳しく説明していただき、大変役に立った。</li> <li>・文書記録も大事であるが、環境経営が会社にプラスとなる要因をもっとアドバイスすればいいと思います。当社担当の審査人はいいアドバイスしていただいています。他社ではそのような声があります。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他社では、当初セミナーで構築した文書記録の様式にこだわり過ぎて、重く感じている業者さんが多いです。受審者の事業規模にあった審査とアドバイス（文書記録様式、取組運用を含めた）が必要であると思います。審査人よりも、審査で提出する文書記録（部数）を減らしてほしい。特に更新審査時には、審査人に1部（データ or 紙ベース）、地域事務局1部、中央事務局1部 計3部 審査人にデータで送付しても、審査人側で印刷するため、環境負荷削減には？審査人及び受審者、両方の立場からコメントさせていただきました。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数1～10人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 7年	目的	・経営の合理化、無駄の削減を主目的とし、その方法として、必要経費を数値に置き換え、年度別の推移を比較検討する。
	達成	・無駄の削減については、数値の変動等を比較検討することで、クリティカルな方向を見出せることができた。
	課題	・当社は建設業を営んでいますが、年度別に職種の変動域が大きく、個々のデータが前年度のデータと食い違うことが多々ある。
	感想	・工場などの製造業と建設業を同じテーブルで審査してほしくない、景気の変動。社会の需要等により、建設業の中身でも職域変動が大きく、工事費の中身も変化する。
	要望	・経営の合理化、無駄の削減を種目的とし、審査してほしい。

## 建設業 [ 従業員数 11 ~ 30人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 2年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札条件の加点があるので。</li> <li>・総合評価入札及び経営審査事項審査時に加点対象となるから。</li> <li>・環境問題への意識の向上のため。</li> <li>・地域（高知県）に根ざした企業として、環境をテーマに地域発展と地域貢献に努め、持続発展する社会を実現していくこと、並びにISOに代わって経営審査及び入札評価の加点獲得を得ること。</li> <li>・省エネルギー・省資源・廃棄物削減取組を行うことによって経費節減していく。入札参加経営審査での加算点をうけることが出来る。</li> <li>・高知県建設工事競争入札参加資格の加点、総合評価入札の加点、環境負荷削減。</li> <li>・環境負荷の削減、節約（無駄なものの排除）、評価点アップ（官公庁、民間等）</li> <li>・香川県及び高松市の公共工事における入札参加資格の点数を確保するため。及び、会社全体で環境への負荷軽減に取り組み、会社組織としてのアピールの意味合いも持つ。</li> <li>・省エネルギー機器の販売量が増加する中、売るだけでなく会社としても環境活動への取組が必要と感じたから。</li> <li>・どのような活動を行うことが環境への配慮に繋がっていくのか詳しく知り、私共の仕事の中にどう繰り込んでいけばよいのか知りたかった。認証・登録することにより自覚・継続に繋がると考えた。</li> <li>・経審点数の増点のため</li> <li>・入札参加及び評価対象項目に含まれていた為。</li> <li>・廃棄物等における、処分費などの経費削減。光熱費等の費用削減。</li> <li>・地球に支えられている企業として環境保全への取組・改善を行うと同時に、材等の管理・生産性の向上等経営面での効果にも期待ができるため。</li> <li>・環境意識の向上が目的です。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成している。取組みの成果については、隣の国（中国）やアメリカ、ロシアの国策に対しては、無力だ。</li> <li>・受注工事が多い場合は達成できていない。</li> <li>・達成している部分もあり、そうでない部分もありますが、成果はすぐに目に見えて表れるわけではないと考えて気長に取り組んでいきたいと思っております。</li> <li>・目標達成ができたかどうかはともかく、取り組みはじめてばかりでもあるので、それ以上に社員にエコへの取組についての「芽生え」＝「気付き」が芽生えてきたのが大きいと思っている。</li> <li>・工事量が增大しているので、データ的には、達成してないですが設備投資には優先的にエコを意識して購入している。</li> <li>・目的は達成しているものもある。取組の成果は良いほうだと思う。</li> <li>・日頃の達成は、その年度によって難しいものもあるが、その取組みの中でいかにして達成するか、達成するために必要なことや原因を究明し、改善していくことを重要と考えている。</li> <li>・認証・登録の目的は達成しているといえる。また、成果については以前よりも徐々にではあるが、社員全体で無駄な電力消費やコピー用紙の削減など意識するようになってきている。</li> <li>・目的はほぼ達成している。目立つ成果が無い項目もあるが、会社として「取り組んでいる」という事実は大切であると感じている。</li> <li>・仕事の内容、場所により目的を達成することの難しさを痛感することが度々ある。しかし、その中でも目標に向かって考え、努力していきたい。</li> <li>・達成しました。取組の成果は利益につながっている。</li> <li>・上記の目的は達成した。取組についてはまだまだ改善、見直しの余地がある。</li> <li>・廃棄物においては、目標がある程度達成できた様に思われます。今から夏場を迎えるが、今年は、事務所入り口にヨシズを立てかけたおかげで、まだ空調機は、使用しなくても問題なく過ごせています。すべての取り組みにおいて、工夫が生まれてきました。</li> <li>・まだ、取組み期間が短いため、大きな成果は得られていないが、各従業員の意識向上に繋がっているように思われる。</li> <li>・ほぼ目的通りです。</li> </ul>

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 2年	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全世界が取り組まなければ、効果はゼロに等しいので、取組みの空しさを感じる。</li> <li>・工事が増えるとそれにもない稼働する重機等が増えるためなかなか目標値を下回るのが難しい。</li> <li>・小さな取り組みでも全員で、継続して行うことが現在の課題と考えています。</li> <li>・当社は建設業であり、昨年来のアベノミクス効果で事業量が増えたことは会社としては大変喜ばしいことではあるが、逆に環境面からはエネルギー（ガソリン・電力等）の使用量が増え、環境負荷を増大させるという正反対の現象が生じ、目標値からかけ離れていくので、その評価が難しい。</li> <li>・まだデータだけですのではっきりわかりませんが、工事内容が昨年とは又違うので。</li> <li>・社員全員がこの活動に取り組む気持ちの持続性。</li> <li>・必要なものと無駄なものを分別し、いかに効率（効果）を上げるかが課題となっている。全社員に共通な目的意識を持たせ、目標、取組の途中に、その成果が上がらない状況でいかに原因を取り除き修正していくことができるか課題となっている。</li> <li>・会社内での取り組みではあるが、現場での取り組みは下請け業者との仕事が多いため、自社だけでは大きな成果をあげづらい点がある。関係会社等にも協力してもらうことが課題となる。</li> <li>・手引き（ガイドライン）が分かりにくい。文書、記録などの書類作成に手間がかかる。現地審査後に手直し指示があった場合のやり取りに時間がかかる。（電話対応のため）</li> <li>・仕事の内容・場所・業者間の関係・時間配分等により、目標の達成度が大きく左右されることが多い。</li> <li>・継続することが課題。</li> <li>・目標を掲げるのはたやすいが、それを継続すること、特に従業員等に周知継続することが難しい。</li> <li>・社員全員の意思統一が大切だと思います。指示をしている間は、意思統一できてないと思う。社員一人一人が、工夫を出し合い、取り組み方を考えるようになれるまでが、時間がかかります。</li> <li>・現場の数や大きさにより電気及び水道の使用量や廃棄物の量等の変化が大きく、平均値や前月/前年との比較が出来ないため目標値の設定や結果からの課題設定が困難である。</li> <li>・毎年度の達成率を続けていく難しさを考えると、どこまで続けられるかが不安です。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対応が遅く感じる。</li> <li>・他社での取り組みの成功例を聞かせてくれることで、自社での取り組みの参考になります。</li> <li>・当社の審査人は、ご自身でも建設業を営み我社のような零細建設企業の内情にも詳しく、大変丁寧にご指導を頂いており感謝申し上げます。</li> <li>・アドバイスをして。</li> <li>・この会社の得意なことを活かしてチェック、記録、活動するという事。</li> <li>・会社の規模、取組年数等に応じた柔軟かつ的確な審査をしていただいた。他社等の取組事例や当社が今やっておくべき事項などを説明下さった。</li> <li>・取り組んでいること、認証取得している事を、HP や名刺等にも掲載し、自社の取組としてのアピールを積極的に行うと良いというアドバイスを参考にさせて頂きました。</li> <li>・参考事例など、活動のためになる話をしてくれて勉強になる。活動内容、書類作成などについて具体的な指導をしてくれて助かっている。現地審査のヒアリングによって、対応したスタッフもやる気を出してくれた。（モチベーションアップ）</li> <li>・仕事場の現地案内をしたとき、アドバイスをいただきとても参考になった。レポートの書き方等丁寧に指導していただき助かりました。</li> <li>・光熱費の削減策が解り、良かったと思います。</li> <li>・直接、現場をみて現場に即したアドバイスは参考になった。また、他の事例など、取り組みを続けていくうえで参考や励みになり大変よかった。</li> <li>・良い所・悪い所をはっきりと説明していただけました。</li> <li>・他社の取組例等を交えながらどのように取組んでいけばよいか示していただいたことが、自社の取組目標の参考になった。</li> <li>・他の業種の方との比較もできそうで良い。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すばやい対応をしていただきたい。</li> <li>・現時点では要望は特にありません。引き続きのご指導をお願いしたい。</li> <li>・審査対象企業を長く担当していただき、その成果を見てもらいながら次のステップにあげるきっかけをアドバイスいただきたい。</li> <li>・お忙しい中メールのやり取り等により提案・指導をいただきとても助かりました。連絡を密に取り、取組み内容に柔軟性を持たせることができたらと思います。</li> <li>・引き続きよりよい取り組み方や、改善点等ご指導のほどよろしくお願いします。</li> <li>・今後とも、いろいろ意見を聞かせてもらって自社のために取り入れたい。</li> </ul>

# 建設業 [ 従業員数 11 ~ 30人 ]

## 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札時の加点になるため、登録を行った。</li> <li>・環境負荷の低減に努めることで、企業としての責任である社会貢献を行うとともに、社内経費のスリム化を実施させる。</li> <li>・官公庁の一般競争入札の評価点に加算される為。電気代・ガソリン代等の削減の為</li> <li>・環境負荷軽減への対応。企業努力としての点数確保の為。</li> <li>・エコアクション21に登録し活動することにより、地域社会から信頼される企業を目指していきたいと考えます。</li> <li>・環境保護（排出CO2の削減、産業廃棄物の削減とリサイクル）。社員の意識改革。社会や行政からの評価</li> <li>・地球の環境保全に貢献するため。</li> <li>・資源の有効利用及び、地球環境への負荷低減を図り、環境に配慮した建設事業に取り組むため。</li> <li>・高知県指名願の加点になる。燃料の無駄遣いをなくして経費を削減し、環境への負荷も減らす。</li> <li>・経費節減及び社員一人ひとりの環境への意識向上。建設工事競争入札の評価点。</li> <li>・公共工事の入札参加、受注のため。</li> <li>・地球温暖化等、地球を取り巻く環境が悪化していく中で、企業が排出するCO2削減により、環境負荷を軽減するため。エコアクション21に取り組むことにより、経費削減にもつながるため。</li> <li>・環境保全活動に取り組むため。高知県発注の一般競争入札の評価項目となっており、評価点を上げなければ落札できる可能性が低くなる</li> </ul>
取組年数 3年 達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札時の加点につながり、なお、環境についての勉強が社員一同で行え、認証・登録を行ってよかったと実感しております。</li> <li>・社内環境の変化等により、数値だけを見ると達成できてはいませんが、社員一丸となつての意識改革は進んでいる。今後も継続していくことが、目標達成につながると考えている。</li> <li>・達成しています。電気代・ガソリン代等の削減に貢献しています。</li> <li>・少しずつではあるが環境に対する（それに伴う費用共に）意識できるようになった。</li> <li>・地域貢献等の活動により建設業に対する印象が良くなっている。</li> <li>・認証・登録によって、目的は果たされています。取組前よりあきらかに環境保護や資源の節約、廃棄物に対する社員の意識が向上しています。</li> <li>・徐々にではあるが達成しつつある。（太陽光設備の導入、エコカーの購入など）</li> <li>・年々に成果は出てきています。従業員それぞれが、エコに対して認識できるようになりました。</li> <li>・燃料の無駄遣いに関してはエコドライブするようにして効果があったと思うが、工事量に左右されるので結果が良いのかどうかわかりにくく実感がない。</li> <li>・取組を初めて3年とまだ期間も短く、大幅に目標を達成したという実感はない。だが、徐々にではあるが目標は達成されE A 21の対する取り組みの成果が見られる。</li> <li>・達成している。総合評価方式の入札では、未登録の業者よりは有利になっている。</li> <li>・年度ごとの業務内容により達成しづらい項目もあるが、日々の心がけにより成果が出ているものもあ</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日の積み重ねが、難しく感じています。</li> <li>・現場発生環境負荷を、数値化すること。</li> <li>・年々削減が難しくなり、ある程度まで行くと削減ができなくなると思います。</li> <li>・産業廃棄物等は設計書に記載されている数量で有り、一律に軽減する事が出来ない。日々の無駄なエネルギーの消費軽減等は行えるが、高度な取り組みについては会社の規模的に難しい。</li> <li>・工事受注額、工事内容により燃料の使用量等が変動するので、一定の比率で二酸化炭素の排出、建設副産物の減少等ができない。</li> <li>・年度ごとの事業活動の増減による目標との整合性。資源等使用量の把握が電気工事業や業種によって難しいところがある。</li> <li>・資金不足。潤沢な資金があれば、太陽光設備の導入、エコカーの購入、環境配慮タイプの建設機械の購入などを実現したい。</li> <li>・建設業であるため、公共工事の受注に左右されます。工種によって、多くの変動があります。</li> <li>・結果の把握の仕方をもう少し工夫しないとシステムがうまく機能しているのかどうか分かりにくい。環境上の危機に備えた訓練が消火訓練など同じようなことしか思いつかない。</li> <li>・やはり従業員一人ひとりの意識を向上させることである。取り組みの内容は、打合せによるもの他、社内の掲示などにより啓発をしているが、未だ照明の消し忘れなどが見受けられる。</li> <li>・登録の目的が入札参加の為であるので、通常業務のうえに事務員及び技術者に負担が増えている。</li> <li>・業種（剪定、草刈、標識の立替等）によっては、木くず。コンクリート殻等が大量に発生する為、目標を大幅に超えてしまうこと。</li> </ul>

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

<p>取組年数 3年</p>	<p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査の度に、訂正していかなくてはいけない事など、優しくわかりやすく教えて頂いております。</li> <li>・社内では気づかない点を指摘していただいたことで、より一層取組に熱意を感じることができた。</li> <li>・的確な助言や指導をしていただき、目標達成に非常に参考になります。</li> <li>・審査の基準がわかりにくい。単純にひな形通りに作れというのであれば様式があればいいのですが、審査の度に追加事項、削除事項がころころ変わるので何を求められているのか解らない。エコロジーについての取り組みであるはずが、防災対策などを求められる意味もよくわからない。</li> <li>・エコアクション21の取組についての的確な意見をいただきました。</li> <li>・マニフェスト等、廃棄物関連の書類の管理法が参考になった。</li> <li>・書類の書き方や今後の方針など、参考になるご指導を賜った。</li> <li>・他社の取組などの提案や、今後の取組方法等のアドバイス等、大変参考になります。</li> <li>・書類審査における明確なコメントをいただき、書類の作成、手直しなどがスムーズにでき大変参考になった。また、現地審査では時間の限られているなか、適宜に行動されており、部門別のヒアリングでは的確な質問をされておりました。</li> <li>・建設業の実情をよくわかって頂いており、わかりやすい指導をしてもらっている。</li> <li>・わからないことは丁寧に説明していただいたり、新しい提案をいただいたりと、とても参考になります。</li> <li>・担当していただいた審査人の方には、書類の修正内容を的確にご指示いただけるので、何度も修正することなく、スムーズに審査を進めていただけました。審査時には、提案や改善指示をしていただけられるので、次回の取り組み目標がたてやすいです。</li> </ul>
	<p>要望</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社内の雰囲気や状況をよく理解していただき、良いアドバイスをいただけることから、同一審査人による審査を希望します。</li> <li>・ありません。適切なお指導を受け、感謝しています。本年度より審査員の指名ができないのは、大変残念です。審査人によって、指導方法が異なるようです。</li> <li>・担当いただいた審査人の先生は一人ですが、親切にご指導いただいておりますので格別要望というものはありません。</li> <li>・審査人によって、大きく指示内容が違うということをききますので、統一された審査をしていただければと思います。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数 11 ~ 30人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 4年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営審査の評価点が+となる。</li> <li>・一般競争入札における評価点アップのため及び、燃料削減による原価の低減。</li> <li>・環境負担軽減、コストダウン、経営審査。</li> <li>・公共事業が主体の建設業にあり、自然環境保護は二酸化炭素削減に限らず求められている。会社の資質に繋がることでもあるので、業界を通じての講習会から参加し現在に至っている。企業努力が評価に反映されることを望む。</li> <li>・工事受注において企業の評価点数が加点される、経営審査の点数があがる等。</li> <li>・高知県の建設業入札制度の加点取得のため。</li> <li>・事業活動が地球規模の環境に影響を与えることを認識し、その活動実態を把握し「環境活動レポート」を通して広く社会に公表し、企業として地域・社会・地球に対しての責務を果たすことを目的とする。また、その活動を推進することで資源や経費の節減を実現する。</li> <li>・一般入札時の評価加点のため。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に対する意識が少し向上している。</li> <li>・CO2削減効果が表れている。</li> <li>・ほぼ達成出来ていると思われる。環境負担軽減に役立っている思われ、コストダウンにもつながっている。</li> <li>・目標値を達成するのは非常に困難なことではあるが、研修等通じて二酸化炭素削減、イコール燃料削減へと繋がり、また、自然保護への意識が高まることを期待している。</li> <li>・取組みの成果はあった。</li> <li>・当初は加点の為に始めましたが、取り組むに連れて、アイドリングストップでの燃料削減、現場や倉庫の片付けや、廃棄物の削減が従業員全員で徹底できてきているので、経営利益としても、成果が出ていると思います。</li> <li>・達成しています。E A 2 1を推進することで、社員の意識高揚による無駄の削減が実現していることが弊社にとって大きな成果である。</li> <li>・まずまず。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織（人員・部署）の変更と実行体制の差で結果が大きく変化する。</li> <li>・広範囲での活動目標への取り組み方が難しく、CO2削減のためのみの活動計画に限定される。</li> <li>・建設業で施工の請負は設計が確定しており、産業廃棄物の軽量や環境負担を軽減する工法に変更する事はかなり厳しいと思う。</li> <li>・業務上、工事量の増加に伴いエネルギー量も比例するので、必然的に排出するCO2は増加する。CO2削減率の目標値を設定しても、工事受注高によりエネルギー使用量に変化がある。工事高の推移により、目標値の設定に無理が生じる。</li> <li>・成果をあげるために太陽光発電を設置したり、LED電球に交換したりと初期投資費用がある程度いる。</li> <li>・受注規模・内容により、環境へ与える負荷が大きく変化するため、目標値と実績の差異が生じる。</li> <li>・従業員各人の意識改革。年度により、受注件数や規模、内容が変わるため比較が難しい。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な指導が多い。</li> <li>・他業者の取り組み内容が聞けて参考になる。</li> <li>・E A 2 1運営に対し、様々な提言やヒントを頂いた。今後に生かしたいと思う。</li> <li>・初回申請より書類上の不備等、丁寧なご指導を頂き感謝申し上げます。毎回、問題点を指摘して頂き、改善の方向に導いて頂きました。私どもは、未熟でありますので丁寧なご指導、ご指摘に感謝の念以外ございません。</li> <li>・前年度に言ったことと一年後の審査の時に言うことが違うので審査人の言うとおりに実行したことが無駄になったり、書類を変更せざるをなかつたりと、無駄な労力と経費がいる。</li> <li>・ガソリンの削減について、運転距離・燃料給油量の表を作ったらどうか？と聞き、実施しています。運転手の意識が向上した様に思われます。</li> <li>・取組方法、記録書及び手順書等のサンプルや様式を示して頂き、懇切丁寧な指導をしてくれました。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他会社、全国的な傾向等の意見を聞かせてください。</li> <li>・会社規模に応じた無駄にならないような簡単で簡潔な審査方法を実施してほしい。</li> <li>・企業の実態を把握し、その規模・実態に応じた指導を望みます。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 2年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業価値向上と社員の意識向上。</li> <li>・入札競争力の強化</li> <li>・工事入札評定アップのため ・社内の経費の無駄の減少のため。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業価値は向上しているが、従業員の意識向上には十分に役立っているとは言いがたい。</li> <li>・今までになかった社内の仕組みを作ったことで、最初の一步目の目的は達成した。初年度については省エネを図ることができた。まずまずの成果があがっていると思われる。</li> <li>・入札条件がISOの方が高いため未達成。当初は嫌々だったものが、年々楽しみながら社員がエコ活動できるようになってきている。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者のデータ収集。専門担当部署がない為、通常業務との兼ね合いが複雑である。</li> <li>・現業があまりに忙しく、日常業務に忙殺されてしまい、エコアクション2.1に取り組む時間が確保しにくい。</li> <li>・土木工事業のため現場条件が多様多様なため、達成目標の制定が難しく達成度を判定しづらい。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常にわかりやすく、審査をしていただいた。</li> <li>・他の認証 (ISO、BCP) に比べて、様式や基準、記録の整理などが自由であり本来の活動内容をみている。また審査時は他の良い点 (カーボンオフセットなど) を教えていただけのため大変勉強になる。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現実的な視点からのアドバイスをいただきたい。</li> <li>・今後も継続更新をしていくため、認証登録が価値があり、社内改善に有効な活動となる様、よろしくおねがいします。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 3年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の建設工事の入札参加資格申請に関して、加点項目になっているから。</li> <li>・高知県建設工事入札参加資格審査及び総合評価方式入札の企業評価の項目になっているため。会社として環境に配慮した事業活動を行うため、又CO2削減やリサイクルに対する社員の意識向上のため</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認証・登録をいただいている点では、その目的は達成している。エコな活動については、多少なりとも意識していると思う</li> <li>・目的は達成できていると思うが、数値目標で成果を測っていると何か漠然としていてあまり実感がありません。成果をより実感できるようにシステムを構築して取り組みたい。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容的なことより、システム構築的なことが上手く行っていない。専門的な部署を設けて構築・運用しなければいいところだが、私どものような中小企業は、みんなが片手間に行っているのが中途半端になっているように思われる。</li> <li>・工事の各現場では、工事内容、工期、工事量、場所、時期が異なるため、同じものさしで取り組みの成果を測りにくいこと。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(参考になったこと、良かったこと) 専門家ならではの話が聞けること。(困ったこと) 審査人に対してではありませんが、審査日時関係で、審査後判定委員会の決定ができるまでに有効期限が過ぎてしまった場合、手許に登録証がない空白の期間ができてしまいます。当社の場合、年度が 7/1～6/30 で有効期限が7/14です。6月分の燃料や電気・水使用料等の実データが届くのが7月中旬になるので、直前年度ではなく、直前々年度の書類で更新審査を受けるしかないでしょうか？</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より効果的な取り組みを提言していただきたい。又他社(特に同業)の情報を教えていただきたい。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 4年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境の保全。社内の経費削減。廃棄物の発生抑制及びリサイクルの促進。</li> <li>・循環型社会の構築への推進。入札契約制度への対応。会社業務の見直し等による経費の削減。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成されている部分も、そうでない部分もある。ある程度満足している。</li> <li>・目的は概ね達成していると思う。確実に環境負荷低減につながっていると思う。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備投資に費用がかかる。全社員への周知徹底。</li> <li>・現場におけるCO2 予想排出量。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他社の取組や、当社へのアドバイス等が参考になります。</li> <li>・工事原価管理においてエネルギーコスト等大変参考になりました。</li> </ul>
	要望	

## 建設業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 5年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境活動への貢献と、企業評価の向上。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料の節約でのコストダウンは、大きな成果です。終わりのないテーマであり、達成とはならないように思います。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地道な活動の継続は、えてしてマンネリ化になります。従業員の環境意識を維持する方法に苦慮します。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・良く御指導いただいております。今後とも、型にはまらない御指導をお願いします。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査人の人数が少なくて大変忙しそうです。オーバーワークのように見受けられます。お体大切に。</li> </ul>

## 建設業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 6年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解体工事業を通じて、積極的に環境保全活動を進めることにより、発注者及び地域住民の信頼と信用を獲得し、当社の持続的発展と従業員の生活文化の向上に寄与する為に行っている。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素の排出量の削減は、目標達成出来ていない。業務の増加や重機の稼働率の影響で達成未達。その他の産業廃棄物・一般廃棄物の再生利用の向上・排出量の削減・紙資源の削減・グリーン購入・地域清掃の参加などは、目標を達成しています。社員全員で環境に対して負荷をかけないように取組を継続しています。社員が日々環境に対して関心を持ちながら業務に取り組んでいるのはEA21の成果だと考えています。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業績を維持しつつ環境に対して負荷をかけないように取組を行っているが、目標が達成出来ない。達成率は増加している。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査人の先生には、環境目標に向けてのアドバイスや相談に気軽に対応して頂けるので心強い存在です。</li> </ul>
	要望	

## 製造業 [ 従業員数1～10人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 5年	目的	・社会生活・家庭生活をするうえで必要な家具を事業として造っているが、地球上の大切な資源を使って製造しているので、わたしたちの将来や次の世代にマイナスの資産を残さないよう、資源全般を大切に考え、使っていくことは大切だと考えます。
	達成	・目標値を達成できることもあるが、目標値に届かないこともあります。試行錯誤の製造過程で全く無駄なくできれば一番いいのですが、今後に課題を残すこともある。作業効率も含め、従業員の考えが全体としてエコアクションの目標に少しずつ近づくことを目指しています。
	課題	・平素の業務の上に資料整理や検討・総括と時間と手間が必要なことは、手の足りていない小規模な事業所ではきつい。
	感想	・過去一年間の取組みを資料から読みとる作業は大変であろうと思います。
	要望	

## 製造業 [ 従業員数11～30人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 2年	目的	・様々な経営環境の変化に伴い、企業を取り巻く利害関係者に認められる環境対応活動が求められていることを強く認識したため。
	達成	・まだまだ完全ではありませんが、着実な成果は上がっていると認識しています。
	課題	・具体的な課題が見えている間は良いと思うが、一定期間の取組みを行い、課題が少なく、ないしは達成基準が高くなっていった場合の対応がまだ見えていない。
	感想	・単に審査して頂けるだけではなく、実際の活動で困ったことに対する対応策を相談できたことが良かったです。
	要望	・できれば今後も単なる審査というだけではなく、どのように取り組んでいけばよいのか、指導面にも力点を置いて頂きたくお願い申し上げます。

## 製造業 [ 従業員数31～100人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 4年	目的	・省資源、省エネルギー、廃棄物削減など環境保全に対する意識付け。 ・省資源、省エネルギーの事業活動をととして、地球と地域の環境保全に貢献するため。
	達成	・意識向上につながっている。 ・達成できている。電力使用量に関しては大幅な削減がみられた。
	課題	・生産量増加によるエネルギー使用量の増加、要求品質向上や特殊品増による原単位の悪化。 ・省エネ運動を継続していくこと。
	感想	・取組みに対してのアドバイス等を多数して頂き大変参考になりました。
	要望	今年度より審査人が交替になりますが、アドバイス等よろしく申し上げます。

## 製造業 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 5年	目的	・グループ企業でエコアクション 21 が推奨され、電力、水、ガス、ガソリンの使用量の削減、動植物性残滓のリサイクル率向上・削減することを目的とした。
	達成	・取組当初の動植物性残滓のリサイクル率向上については目標よりも早く達成することができた。その他の項目については、生産量が増加する中でよく抑えられていると思う。
	課題	・当社で使用している原料で大きなウエイトを占める食品のリサイクル自体はできているが乾燥や分解等の減量する方法が見つからない。
	感想	
	要望	・減量しにくい食品の減量方法や近隣にあるリサイクル施設の知見があれば教えていただきたい。

## 製造業 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 6年	目的	・取引先様からのEMS取得要請。ISOと比較して認証費用が安く、書類が煩雑でなく、実態に即している(コスト低減等)活動レポート公表。企業のイメージアップ、営業活動戦略 ・環境への取り組みをシステム化することができる。認証・登録することで社外に対して環境へ取り組んでいることの証となる。
	達成	・認証取得したことで、全従業員の環境への取組の意識も変化している。エネルギーごとに目標を決め、原単位管理しグラフ化することで良い・悪いがはっきりと分かり、目標未達については達成する為の施策を考えるようになり、結果コスト低減につながっている。 ・取組には満足できているが数値目標が取組当初に比べて達成しにくくなっている。
	課題	・目標を原単位管理しているが、分母を生産数にしている為、受注量によって大きく影響される。化学物質(P R T R法)の使用量低減は、塗装品の使用によって大きく変動するが、客先からの注文であり塗装を無くすことが出来ない為使用量低減は困難。グリーン購入もメーカーに協力を仰ぎ同性能品を調査して、サンプル品でテストするが品質問題が発生し、なかなか進まない現状に苦慮。 ・多様化する生産形態に省エネ問題は、後回しになってしまう。年度の途中での向転換が難しくなっており1年の結果となってしまうケースが多い。
	感想	・省エネ管理士の資格を持っており、省エネにつながるいろいろなアドバイスを聞いて良かった。・数字の整合性の指摘は分かるが、単位(kWh やCO2)の大文字・小文字を指導された。細かい、結果に影響なし。 ・地域事務局を変更したら要求事項が多くなり戸惑いがある。審査人が変わることで見方・捉え方が違うのでこれまで気づけなかったアドバイスをいただくことができる。
	要望	・審査人の方それぞれの考えがあるのは分かるが、大幅に資料変更になり苦労したことがある。現地審査で部門長へのヒアリング、計画表の時間よりかなり短い。審査人の方にもあらかじめ勉強していただき、突っ込んだ質問をしていただきたい。(部門長も物足りない感じを受ける) ・E A 21 はISOを参考にガイドラインを作成していることは理解できるが審査事項がISO並みに要求されていることには理解が難しい。E A 21 を選択する企業とすれば、そこまで求めていないのでは?これもまた審査人により意見が違うことも戸惑いがあります。

## 製造業 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 7年	目的	・省エネ、省資源（材料）コストダウン 策。・企業イメージアップ。
	達成	・一定の定着効果はあると思われる。
	課題	・日常の節電、節水、もったいない 等の行動が、必ずしも実績としての CO2 削減に繋がらない。（例えば、電気を少し余分に使う製品に少量移行しただけで、省エネの行動が全てふっとぶ等） 経済環境が厳しくなるとエコについての行動が出なくなる。
	感想	・審査時にいろんな意見や評価を頂ける事は非常に参考になります。また、各部門現場を点検頂ける事で、各部門長や、場合によっては部員インタビューなどによっても、省資源に対する取組は大切であるとの意識高揚になっていると思います。審査などが何もなければやはり環境についての安定取組は難しいと思いますのでとても役だっています。
	要望	・やはり審査人のアドバイスは重く各部門（推進者）に届きますので、いろいろなアドバイスをいただくことがありがたいと思います。その場合、中期目標など長期的なものを大切にしていますが、やはりすぐできて、効果があるのに、できていない などという身近な指摘をいただくと、具体的に進行してゆくとと思います。

## 製造業 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 8年	目的	・低炭素社会への貢献、循環型社会への貢献、資源の有効活用、環境保全活動の社会への情報発信。
	達成	・対象全組織の各部門が環境目標、環境活動計画に基づき活動し、定期的に活動実績を把握することにより目標達成状況を確認・フォローしています。次年度計画は、当年より高い目標をめざした活動としています。
	課題	・活動の内容は、大別すると運用改善内容と設備投資とに分類されますが、設備投資に関しては中長期的な計画を立案し実行しています。課題は、開発設備と比較すると予算削減の場合、環境設備は先送りとなりがちである。
	感想	・2009年版ガイドラインの要求13項目の審査内容は、忠実に実施している。13項目以外に「気づき点」として、指導・注意事項は特に参考になります。
	要望	・受審側の職種は問わず共通事項と受審側の特性事項とを明確にした審査を願うと活動の展開が効果的になると思います。

## 製造業 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 10年	目的	・認証制度化初期に環境経営を従来よりも高い水準で実施する施策として採用を決定し、2004年の取得に至った。
	達成	・登録継続を目標とする事が能動的な活動の一因ともなっている。審査でも良い評価を頂いている。
	課題	・取得後10年が経過して成熟期となり、環境負荷削減の施策が出つくした感がある。コスト削減に逼迫する我々製造業の現状では、短期での費用効果を伴わない環境投資は非常に負担といわざるを得ない。
	感想	・以前審査して頂いた審査人には度々自発的なコンサルティングを申し出て頂き、営利を目的としない姿勢に感銘を受けた。審査では取り組みの中身が最重視され、ISOとの対比としてエコアクションの理念への共感を覚えている。
	要望	・ガイドラインで必須項目となっているグリーン購入、自らの生産物への環境配慮、生物多様性への配慮など、下請工場として社会が理想とする取り組みが十分にできない事もある。事業の実態に即した審査をお願いしたい。

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数1～10人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 4年	目的	・優良産業廃棄物処理業者認定。地域社会へのアピール。従業員の環境意識の高揚
	達成	・平成 24 年 10 月に優良産業廃棄物処理業者の認定を受けることができた。また、地域自治体への環境活動レポートの配布や地域における環境保全活動を積極的に進めることにより、弊社の環境への取組みを自治体、地域住民、顧客にアピールすることができている。そのほか、節電や燃料削減等、省エネ活動に従業員が進んで参加することによって環境に対する意識を高めることができている。
	課題	・EA21 取組み当初は、年間目標を立てやすく達成も用意であったが、年を追うごとに年間目標のテーマ、目標値等のハードルが高くなってきているため、今後、従業員全員が取り組める環境保全活動の範囲が狭くなり、目標の設定が難しくなると思われる。
	感想	・審査時に審査人から頂く情報やアドバイスは、今後の環境保全活動の取組み方や環境目標の設定など、とても参考になっている。
	要望	・今後もいろいろな環境保全活動に関する情報やアドバイスを頂きたい。

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数1～10人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 5年	目的	・地球温暖化に伴い、廃棄物 CO2 等の削減に取組み少しでも結果が得られればと思い参加しました。
	達成	・取組みが達成できるよう、従業員共々頑張っています。
	課題	・身近な事から取組んでいるが、大幅な削減に取り組むには大きな費用がかかるので現実には小企業の者は難しい
	感想	・どの人も経験が豊富な上、取組み方法等あらゆる方面より教えていただいて参考になりました。
	要望	

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数11～30人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 2年	目的	・全社を挙げての環境保全意識の向上、及び産業廃棄物のリサイクルの推進化を図る。
	達成	・ほぼ達成している。
	課題	・会社の年度末とエコアクション21の更新の時期が重なるため、環境負荷などの集計を取りまとめるのが事務員の負担となっている。
	感想	・会社の実態を踏まえた適正な対応をしていただいた。
	要望	

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数11～30人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 3年	目的	・環境管理システムの構築。
	達成	・少しずつ効果が出ている。
	課題	・全組織への導入義務付けは厳しすぎる。大きな組織は、E Aの導入は難しい。
	感想	・ガイドラインで縛りすぎ自由な活動が阻害される。もっと自主的な発想でやれるようガイドラインを見直すべき。
	要望	・審査人は良くフォローしてもらっている。ISOはここまでやってくれない。

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数11～30人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 4年	目的	・事業活動に伴う環境負荷の低減の指針として
	達成	・目的は達成している。
	課題	・受託した産業廃棄物の種類の振り分け。数値に表すこと。
	感想	・外部からの見方が分かり、大変参考になります。
	要望	

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数11～30人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 5年	目的	・取引先との関係工場及び社内業務の効率化。
	達成	・目的は達成出来ていると感じている。ただし、だんだんと成果が見えずらくなってきている点は、不安材料である。
	課題	・削減という大きな要因が動いているあいだは良いのだが、数値として動きが顕著に見られなくなった時にどうすべきか今後の課題として感じている。
	感想	・分からない点を即座に対応いただけたことが良かった。
	要望	・他社の参考となる活動情報をいただけると嬉しい。

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数11～30人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 6年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミを回収する会社であるため、環境に対する知識や取組は絶対に必要であると思っています。エコアクション21の活動を通して、ゴミやエネルギーの削減に努めていきたいと考えております。</li> <li>・環境に配慮できる企業を目指すため。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今のところ達成できています。なかなか全員の協力を得ることは難しいですが、弊社なりに努力した結果が表れていると思います。</li> <li>・登録当初に比べ、従業員の環境に対する意識が高くなってきた。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員全員が意識を高め、エコ活動をしていかないとより良い結果にはならないと思います。ですが、なかなか全員に理解してもらうことは難しく思います。</li> <li>・業務の形態上、従業員全員を一度に集めて教育することが難しい。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私自身、今年が初めての更新・審査でした。何も分らない状態でしたが、審査の際にはアドバイスをいただいたり、サポートしていただき、とても心強かったです。</li> <li>・弊社で目標に掲げていても、徹底できていないことを、明確に指摘していただき、具体的なアイデアや発想をいただけることで、弊社にあわせた取り組み方を、再度考慮することができた。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もサポートをよろしく願いいたします。</li> <li>・審査人実習の方が、オブザーバーとして来られますが、審査中一切しゃべらないのではなくて、せっかくなので、定型の質問事項等は、実際にやってもらって、正規審査人の方が不足部分をフォローしていく形にした方が、良いのではないのでしょうか？</li> </ul>

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 2年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物処理業を通じて資源の消費抑制及び環境負荷の低減に努め、資源循環型社会の構築に貢献するため。環境配慮契約法の改正により廃棄物処理業にも入札時における裾切り方式が適用されることになり、これに対応するため。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要な照明の消灯やアイドルリングストップ等については不十分であったが、他については概ね目標を達成できた。取組みにより社員一同、環境配慮への意識改革が進んでいる。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社は、廃棄物処理業を行っており、廃棄物の処理量によって、CO2の排出量や使用するエネルギー量が変動するという宿命を背負っているという特殊性があるため、取組みの客観的評価方法が問題となっている。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種のご指導を交えながら審査をいただき、今後の取組において非常に参考となった。</li> </ul>
	要望	

## 廃棄物処理業・リサイクル業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 6年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISOの代わりとして。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社員の意識向上に役立ちました。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンネリ化に陥っているかもしれない。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親切丁寧にご指導いただいている。</li> </ul>
	要望	

## 卸・小売業〔従業員数11～30人〕

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 2年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内の体質改善及び「環境」に目を向けた経営、客先への商品提案のため、更に経営審査の加点となるので仕事の幅が広がるため。</li> <li>・排出量・廃棄物・紙の排出量などの削減目的。</li> <li>・健康で環境にやさしい生活習慣の提案とその実践に役立つ商品とサービスを提供して、地域の皆様の生活の質の向上に貢献するため。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内の風通しがよくなり、コミュニケーション記録等を通じ社員全員で意見交換、自発的提案の場が持てるようになり、協力体制ができた。客先への環境を考えた商品提供も順調。</li> <li>・目的達成しております。成果については、年間省エネルギーなど、消費量を抑制することができていることが、「エコ」対策出来ると実感しております。</li> <li>・ゴミの分別や節電など数字でも見てとれるが、職員が皆日常的にエコを意識できるようになっている。電気代は目に見えて減っている。皆の意識があがっている。エコカーテンにも取り組み、各店舗で工夫合っている。日々の生活、仕事場でも意識するようになった。達成している点はある。ゴミの削減や節水・節電への意識は高まり、社内だけでなく各家庭でも意欲的に行えるようになったことは大変よい。光熱費など数値で一定の成果は出ているが、頭打ちになってきている。日常的にエコを意識する社員が増え、社員共育の一環としても役立っている。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社員全員のモチベーションを同じところまで引き上げ維持していくのが難しい。社内の体質改善においてはまだまだ課題が残り、また取組の中で新たに発見できた課題もある。</li> <li>・電気・ガス・水道の使用量の制限に苦勞していますが、従業員エコ対策を頭にいれて、日々取り組んでいます。</li> <li>・同じ課題に対して評価、検討、改善していくことはできるが、さらなる改善のため新しい課題を見つけることが難しい。業務とのバランス（繁忙期は時間の問題、夏と冬の節電は患者さんからの空調のクレームなど）。モチベーションの維持（数字だけ見ると、それ以上減らせない壁に当たる）。患者さんにエコバック持参をお願いしてはいるが、強要するのは難しい。ビン類はリサイクルされていないため、自治体で資源として受け入れてもらえる体制を整えればさらによい。</li> <li>・日常業務と並行して、ゴミの分別など、毎日エコの業務をすることが大変。タイムマネジメント表や取り組み内容を定期的に見直して実情に合った取り組みを行なうこと。一人一人が意識して継続していくことが大切。実践したことを評価し、次に繋がる取り組みを新たに生み出し続けることは大変難しい。PDCAサイクルをきちんと回していくこと。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコアクション21の取組内容だけでなく、弊社の事務所内の清掃状況も評価してくださり、具体的に良い点も悪い点も不足点もご指導くださったので非常に良かったです。</li> <li>・環境レポートや審査書類の件で、いろいろ資料作成を教えてください、わかりやすく説明して頂いております。</li> <li>・機械の設定温度と実際の温度は違うとの指摘を受け、室温計を設置した。審査の方が入るというだけで、事前見直しや緊張感を持てた。細部まで指導していただいた。地産地消を推進されていると感じた。薬局の場合は過度な節電だけでなく、品質管理や接客も踏まえたその時期にあった対策が必要であること。体感温度や視覚感覚の重要性。個人情報扱を扱う上で、疎かにすることによる情報漏えいを防ぐことのほうが大事であること。単にエコ活動をするのではなく、それを会社の利益にどのように結び付けていくかというアドバイスが大変参考になった。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社のように卸売・小売業（90%）だけでなく工事も行っているため建設業（10%）に分類される業種わけが複雑な企業が多くあると思う。それらの企業にもエコアクション21取得を目指してもらうためにマニュアル通りにいかない場合の指導を詳しくお願いしたいです。</li> <li>・他の会社の取り組みで活用できるような事例があれば教えて欲しい。光熱費など、前年と比較して社員みんなで意識を高められたことに賛美をいただいたのは励みになりました。より具体的なアドバイスをいただけると、継続する意欲が増すように思います。</li> </ul>

## 卸・小売業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 4年	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ活動による経費節約。環境商品販売をする上で、環境改善活動に取り組むクリーンな会社としてのアピール。(エコアクション21を取得することで、実際に活動をしていることの報告と周知活動が行える。) 見える化ができるところ。</li> </ul>
	達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境改善活動を行うことは、とても難しく、困難なこともありましたが、エコアクション21を取得して、全員の意識の変化や行動も定着し、会社の雰囲気も変わりました。いろんな取組を継続することが苦手な会社でしたが、社員の方々の協力があり、現在も活動しています。まだ、認証・登録を受けていない拠点も協力してくれているので、取組んで本当に良かったと思います。</li> </ul>
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>書類を作成する上で、エコアクション21ガイドラインに目を通してても内容が難しすぎて、理解するのが大変でした。環境改善活動に対する知識不足もあり、コンサルタントを入れないと、認証・登録は難しいと感じました。もう少し、書類が簡略化すると分かりやすいと感じました。</li> <li>全員参加するにも、全社員が理解していないと計画をしたり、実践することが、難しかったです。</li> <li>引継ぎも。</li> </ul>
	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査人によって、考え方の違いがあり、コンサルタントに入って頂いた時と審査の時で書類の内容の食い違いがあったりしたので、基準が分かりにくいところがありました。審査の方に、こちらの疑問にも答えて頂いたり、他の会社の内容なども教えていただき、とても参考になりました。審査時にアドバイスを頂けるのは、ありがたいと思います。</li> </ul>
	要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門用語ばかりではなく、もう少し分かりやすく話して頂けると嬉しいです。一から順に話して頂けると、書類の往復が少なく、スムーズにいくと思います。</li> <li>次回、審査を受けるときのアドバイスや審査の仕方などを教えていただけると、スケジュールの計画が立てやすいと思います。</li> </ul>

## 卸・小売業 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 3年	目的	・環境負荷の削減及び環境意識の定着。
	達成	・ISO14001の継続であり一定の成果は出ています。
	課題	
	感想	・審査員の考え方により指摘事項に差がある。ISOの場合は、窓口でコントロールされておりEA21より差はなかった。また、地域事務所は審査内容や経過をほとんど知らない。
	要望	・審査時に ガイドラインでの要請か 審査員の要望なのかを判るように受審者に理解させてほしい。

## 卸・小売業 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 4年	目的	・地球環境の保全。 事業の効率化。
	達成	・社員の成長にも役立っており、結果として、業務の効率も良くなり、成果につながっている。
	課題	・徹底させること、継続させること。
	感想	・いつも見ている我々では、当たり前になってしまい、見過ごして（見落として）いることを指摘いただくことが多く、参考になる。また、違った見方があることにも気付かされる。
	要望	・毎回、参考になる御意見をいただき、有難く思っています。また、普段言えない指摘を社員（現場）にさせていただくことにより、改善・成長につながっています。

## 金融・保険業 [ 従業員数1～10人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 2年	目的	・保険会社からの働きかけによるもの。弊社としても事業運営を行っていく中で、環境問題に関心があったから。
	達成	・自社の環境への負荷は大まかにだ把握できている。成果ができるように頑張りたい。
	課題	・なかなか目標の数値を達成することができていない。ある一定までは数値が下がったが、下げ止まってしまった。日々の管理は慣れてきたように思う。
	感想	・審査人の先生には大変お世話になりました。認証審査、中間審査に向けての審査、書類作成の仕方など親切にアドバイスしてくださいました。
	要望	

## 金融・保険業 [ 従業員数1～10人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 3年	目的	・ますます深刻化する地球温暖化は、人類共通の重要課題との認識にたち、事業活動における環境負荷の低減を図るため自主的・積極的に環境活動に取り組むため。
	達成	・目的はまだ達成していないが、社員一同エコ活動（環境負荷の低減）に真剣に取り組んでいる。
	課題	・我々がエコ活動に取り組んでも、全体としては氷山の一角にすぎないこと。
	感想	・的確に物事を捉えていて、アドバイスも分かり易い。
	要望	

## 自動車整備業 [ 従業員数1～10人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 6年	目的	・損害保険会社の勧めで今後自動車整備業に環境問題が重要となると思い。
	達成	・環境への自己チェックはできている。
	課題	・会社内で導入者を置く必要。
	感想	・環境活動レポートの内容についても丁寧にアドバイスをもらった。
	要望	

## 自動車整備業 [ 従業員数11～30人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 4年	目的	・地域住民の一員として企業の社会的責任を果たすことができる。全社員に省エネ意識を高揚することにより、経費の削減が図られる。
	達成	・経費の方も若干ではあるが削減することができ、また、工場内や周辺部の環境美化もよくなり概ね目的は達成できたと思う。
	課題	・毎年、中間審査、更新審査があり資料を作成する労力や審査費用がかかるので経費の支出が膨らんでいるので審査の見直しをしてほしい。「E A21」を認証されていても大企業や行政機関からの優先的な受注もないので早く差別化をしてほしい。
	感想	・審査に来られよく指導はしてもらっているが、審査人個々によって資料の見方が違うので審査の統一化をしてほしい。
	要望	

## 自動車整備業 [ 従業員数31～100人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 2年	目的	・中核指定サービス工場として、環境への取組を実行する企業となる為。
	達成	・目的は、まだ達成できていないと思う。成果については、少しずつではあるが、職場環境が改善しつつある。
	課題	・全従業員への浸透。経費削減に繋がっていない。日々の業務に追われ、時間がとれない。
	感想	・エコアクション21と5S活動を連動させて、取組を行うためにどうすれば良いか意見を聞かせて頂いた。
	要望	

## 自動車整備業 [ 従業員数31～100人 ]

### 四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果

取組年数 6年	目的	・「全員参加の取り組みが進む」、「取り組む目標が明確になって達成の意欲がわく」、「目標が達成できなかった場合も、原因を明らかにできる」、「年々継続的に改善できる」など、環境パフォーマンスが向上するからです。
	達成	・100%達成!!!・・・という様にはなりません、毎年少しずつ向上しています。また、EA21 を始めてから、社員の環境へ対する考え方が、ガラリと変わり、当たり前のことを当たり前にする習慣が身についたように思います。
	課題	・仕事量が、増えると必然的に電気代や燃料使用量が増え、目標未達成になってしまう。
	感想	・新しい提案やほかの会社がどういう風に取り組んでいるか等、たくさんの情報をいただき、感謝しております。
	要望	・感謝しかないです。

## その他 [ 従業員数11～30人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 7年	目的	・地球を感じる心を社員と共有したい。
	達成	・未だ達成していない。限界があると思われる。
	課題	・社員への浸透度合い。会社だけでなく、家庭にもできているか。
	感想	・他社の取組情報と関連商品等の情報収集。
	要望	

## その他 [ 従業員数31～100人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 4年	目的	・認証、登録にあたり全社員が積極的に環境負荷への軽減に取り組むことで地域環境の保全に貢献する。認定マークを名刺及び掲示することにより対外的にアピールできる。
	達成	・目標を設定しクリアしている。未達成の物は原因を把握して改善に努める。一定の成果は上がっている。社員の意識向上は見られる。
	課題	・目標を前年度より削減するとしたらそのうち行き詰る。施設が集客を求める物だからイベントとかで人が多く集まればすべて増加する方向になるので難しい。
	感想	・申請時、中間審査、更新審査といろいろお世話になった。
	要望	・いろいろご指導をお願いしたい。

## その他 [ 従業員数31～100人 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 8年	目的	・当初はお取引先様からのご要望があり認証・登録を実施しましたが、現在は自社の環境負荷軽減のため社員全員で取り組める活動になっております。
	達成	・目的は、達成できております。成果については少ないものもありますが、社員の意識づけはできていると思います。
	課題	・活動内容に限界が来ており、効果が少なくなってきている状況です。
	感想	・審査人の方には、審査後も改善の提案や情報を頂いており大変参考になっております。
	要望	

## その他 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 4年	目的	・環境活動を通して、持続可能な社会を担える、環境マインドをもった人材を育成していくこと。
	達成	・4年間の地道な取り組みの結果、構成員のエコアクション21に対する理解度が徐々に向上している。
	課題	・定量的な測定が難しい環境マインドの育成方法やその達成度合の測定方法について。
	感想	・第三者の客観的な立場でいろんなアドバイスをいただきありがたかった。
	要望	・今後も忌憚ないご意見やアドバイスを期待しています。

## その他 [ 従業員数101人以上 ]

四国エリア認証・登録事業所の事前アンケート 回答結果		
取組年数 9年	目的	・経営理念である「当社にかかわる全ての人々を大切に、人類共通のかけがえのない財産である地球環境を守るために、積極的に関わります。」を実行するため取得した。
	達成	・取組についてはほぼ達成できているが、活動項目によっては削減が見込めない状態にきている項目もある。(紙資源使用量の削減等)
	課題	・当社の業種(情報サービス業)は、他の業種に比べ、環境に影響する項目が少ない業種であるため取組する項目が限られている。このため、規格要求事項をどう解釈して取り組みに反映させるかが難しい。
	感想	・ガイドラインだけでは具体的にどう取組めばよいのかわからなかったり、誤った解釈をしていることもあるが、他社の事例やアドバイスを伺えるので取組の参考になる。
	要望	・より個々の会社の業務内容に沿った審査およびアドバイスをして頂きたい。